

北海道 ユウトムラウシ川

中村

【日時】 2006年8月25日(金)～28日(月)

【メンバー】 L/関口、中村、池田、高柳

冬の富良野を満喫したメンバーで、夏の大雪の沢も満喫することに。冬は取りやすかったAirDoの「エアードゥスペシャル(1万円)」も、夏は競争率が高く、帰りの便は取れないほど。千歳空港で、先に北海道に入っていた関口さんと合流。関口さんはひげを伸ばしており、始めは別人かと思ってしまった。北海道限定で伸ばしているそう。日勝峠を越えて十勝平野に。剣山麓にある山小屋で仮眠。電灯もあり、快適。これが無料だとは恐れ入る。

さて今回の沢旅は、名古屋に居たときの仲間、龍野夫妻と行動を共にすることになっている。実は龍野夫妻、6月下旬から北海道入りして、沢や山を楽しんでいる。朝、



先に現地入りしている龍野さんから電話があり「かなり増水している」とのこと。とりあえず、我々も現地まで入って様子を見ることになった。

トムラウシ温泉の駐車場で、龍野夫妻と合流。ユウトムラウシは確かに増水しており、行けなくはないが・・・という感じ。お盆後半、台風が九州を直撃していた時、停滞前線が北海道にかかり、豪雨だったとのこと。1週間たった今日でも、その影響

が残る。今夜、寒冷前線が通過する予報であり、このまま入渓して、強い雨が降ったら大変と判断し、今夜は麓のロッジに泊まることになった。



このロッジ、一人3000円もしないのに、お風呂、布団が付いている。北海道の宿の安さにはびっくり。行動食を昼食として食べ、夕飯を買いに新得へ。夕飯はジンギスカン。TVの天気予報を見ると、今夜前線が通過後は、これまで北海道を覆っていた湿った空気が乾いた空気に入れ替わり、明日からしばらくは晴天が続くそう。明日からの晴天を期待し、9時就寝。

[25日] 晴れてはいるけど、渡渉するのも大変なほど水量が多い。単調なゴーロ歩きが続く。下部は、廃道となった林道を歩いた方が早い。

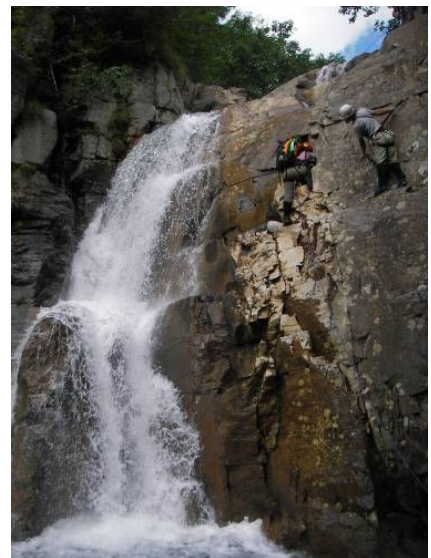
途中で竿を出す。この増水では釣れないだとうと思ったが、意外に簡単に釣れた。が、型が小さい。何匹も釣り上げるが、全てリリースサイズ。

1020mの支沢出合を過ぎた右岸にテン場に最適な場所があったので、少し早いけどここを今夜の宿とする。今日何度か竿を出したが全てリリースしたので、大物を狙って、釣りに出かける。大物まではいかないが、何とか食べられるオショロコマを6匹持って、テン場に戻る。他の人が釣ってきた3匹とあわせて、全て塩焼きにさせていただく。



[26日] 今日も快晴。支沢を何本も分け、徐々に水量が減り、ペースも上がってきた。1190mの支沢を過ぎると、兩岸の山が間近になり、これまでの林の中を流れる沢から、山々の間を流れる沢という印象が変わる。

さらに進むと大きな滝が現れる。それまで滝らしい滝は一つもなかったもので、20mくらいの滝に見えた（後になって写真を見ると、大したことなく10mくらいか）。



二俣を左俣に入ると、滝が現れる。1箇所右から巻いたが、他

は簡単に登れる。周りの山の頂が見えるようになる。沢は草原を流れるようになる。

高山植物も所々に咲き乱れ、天国のような詰めだ。草原を小川が流れる。そんなイ



メージの場所。今夜はトムラウシ山の南沼CSで幕の計画であったが、この時点で2時を回っており、カールの中での幕となった。

[27日] 朝は、結構冷え込んだ。小川のように細くなった本流を忠実に遡行する。途中、鏡のように美しい池が幾つも現れ、歓声が上がる。最

童人トマの風 <http://www.tom>



後の池を縦断して、雪溪の下の台地にでる。氷のように冷たい水に、脚がしびれるほどだ。

台地から崖下を回りこみ、7時半登山道に出る。ここからは、冬に行った富良野の盆地や、十勝岳方面の山々が良く見えた。振り返ると、昨日・今朝と登って来た、天国のようなカールの湿原が見える。



ここからCSまでは3時半、写真を撮りながら、のんびり歩く。テ



ン場で休憩後、トムラウシ山の山頂へ。帰り道、ナキウサギを見に、北沼方面へ。ナキウサギ、オコジョ、リス、キ

タキツネと会うことができた。

【28日】さて、帰りの飛行機は19時発。お風呂・食事・移動のことを考えると、10時くらいには登山口に到着しておきたい。トムラウシ山の登山口は、車の置いてある登山口の他に、短縮コース登山口があり、ここに下りれば1時間半の短縮になる。そこで、関口さんに車の回収をするために、先に下りてもらうことにした。残された3人は、この先別行動をする龍野夫妻と別れ、のんびりと下山する。

【グレード】 3級(増水を加味)

【行程】

8/25 トムラウシ温泉(6:21)～1020m支沢出合付近BP(1:56)

8/26 BP(6:00)～二俣(11:03)～1630m付近湿原BP(2:58)

8/27 BP(6:23)～南沼CS(10:54/11:53)～トムラウシ山(12:24)～CS(3:05)

8/28 CS(4:10)～短縮コース登山口(10:20)

【地図】 トムラウシ山、五色ヶ原、オプタテシケ山、トムラウシ川